

平成 28 年 11 月

博士課程教育リーディングプログラム関係者各位

東京工業大学

第 2 回ビジネス構想コンペティション実行委員会

文部科学省博士課程教育リーディングプログラム

## 第 2 回ビジネス構想コンペティション

(学生と企業人との協創)

博士課程教育リーディングプログラムがスタートしてから 6 年目になり、すでに多くのプログラム修了生が社会で活躍を始めております。リーディングプログラムに所属する学生自身が自分の取り組んできた研究やプログラムで身につけた能力を社会でどのように活用できるのか知ること、産業界がリーディング学生と接することで新しい大学院プログラムで育成された人材を知ることが目的とし、リーディングプログラムの学生と企業人との協創の場を設けることにしました。リーディングプログラムに所属する学生から社会的課題の解決を事業に結び付ける提案を募り、選ばれた提案を企業人とともに彫琢し、学生の提案を実用化・事業化する機会を創出する、「第 2 回ビジネス構想コンペティション (学生と企業人との協創)」を下記のとおり開催いたします。博士課程教育リーディングプログラムに所属する学生には、地球環境、高齢化、少子化、雇用、エネルギー資源、医療、IT 活用、東京オリンピック・パラリンピックを利用した産業振興といった大きな課題に、独創的な切り口で取り組む提案を求めます。応募書類の締め切りは 12 月 16 日 (金) を予定しておりますので、博士課程教育リーディングプログラム関係者の皆様には、至急、所属学生へ周知くださいますようお願い申し上げます。将来的に起業を考えている学生だけではなく、社会的課題に対して挑戦したいというモチベーションのある学生の参加を期待しています。

### 1. 今後の日程

- ① 平成 28 年 12 月 16 日 (金) 応募書類の締め切り
- ② 12 月 22 日 (木) ~平成 29 年 1 月 20 日 (金)  
審査員によるピアレビュー  
審査委員会によるファイナリスト及びポスター発表  
チームの決定
- ③ 1 月 24 日 (火) メールによる採択可否の通知
- ④ 2 月 27 日 (月) 第 2 回ビジネス構想コンペティションの開催

### 2. 第 2 回ビジネス構想コンペティション

- ① 開催場所：ベルサール東京日本橋  
東京駅八重洲北口より徒歩 6 分、地下鉄日本橋駅直結
- ② 開催日時：平成 29 年 2 月 27 日 (月) 9:00~19:00

### ③ スケジュール案

9:00-9:20 開会式

9:20-10:20 ※ファイナリスト・プレゼンテーション (5分×10チーム)

10:35-12:00 ※ポスターセッション① (10チーム, 審査員に説明)

12:00-13:20 昼休憩

13:20-14:45 ※ポスターセッション② (10チーム, 審査員に説明)

この間 (10:35-14:45) ※ファイナリストチームは企業人とともに別室にて提案をブラッシュアップ

14:45-15:00 休憩

15:00-16:30 ※ファイナリスト最終プレゼンテーション

(説明 5分+質疑 4分×10チーム)

16:45-18:00 企業人との交流会

18:15-19:00 閉会式

(ファイナリストチーム, ポスター発表チームの上位表彰を含む)

※応募する学生が, ファイナリスト・プレゼンテーション, ポスターセッション, 企業人との提案ブラッシュアップ, ファイナリスト最終プレゼンテーションを英語で行うことは可としています.

### 3. 応募条件

- ① 1グループは, 博士課程教育リーディングプログラムに所属する学生1~3名 (代表学生1名と共同提案者0~2名) で構成する.
- ② 共同提案者となる学生は, 代表学生とは異なる博士課程教育リーディングプログラム, あるいは代表学生とは異なる大学の博士課程教育リーディングプログラムに所属する学生とすることも可とする.
- ③ 代表学生が所属する博士課程教育リーディングプログラムのコーディネーターは, 応募内容を了解した上で応募書類に署名する.
- ④ 各博士課程教育リーディングプログラムからの応募件数 (各プログラムに所属する学生が代表となるもの) は5件程度までとする.

### 4. 審査項目

- ① 課題の社会的・経済的重要性
- ② 課題への取り組みの具体性・独創性
- ③ 提案の社会的効果・インパクト
- ④ 提案書の完成度
- ⑤ 事業化の可能性

### 5. 科学技術の持ち込みにおける注意点

- ① 知的財産保護の観点から, 基本的に科学技術はすでに公開されたものに限定して下さい. (公開された科学技術とは, 学会発表, 論文, 特許などで一般に公表されたものを示します.) また,

学生自身の研究による科学技術を持ち込む場合には、その科学技術の責任者（指導教員など）に必ず相談して、本イベントでの使用許可をもらってきて下さい。

- ② 未公開の科学技術の使用は避けて下さい。 ビジネス構想コンペティションは公開イベントなので、未公開の科学技術の本イベントに持ち込むと、特許の出願などができなくなる場合があります。また、企業との共同研究などの機密性の高い科学技術の本イベントで公表してしまった場合には、深刻な問題となる恐れもあります。なお、未公開の科学技術や秘密保持契約に守られた科学技術の本イベントで用いて何らかのトラブルが発生した場合、ビジネス構想コンペティションとその関係者は一切の責任を負いません。

## 6. アンケート等

今後のイノベーション教育の向上のためにアンケート等を行い、知見をまとめます。個人情報や秘匿して論文等を発表することがあります。ご協力を了解いただけない場合には、アンケートは回収しますが、論文への投稿にはそのデータは利用しません。

## 7. ウェブサイト

第2回ビジネス構想コンペティションのHP（<http://leading-bc.jp/>）をオープンしました。このHPを通じて、詳細（ファイナリスト・ポスター発表チームへの依頼事項、スケジュールの変更等も含めて）や注意事項等をお知らせします。

## 8. 応募書式

WORD ファイルの応募書式（日本語版、英語版）は、本案内とともに各リーディングプログラム事務室に送付します。下記のQRコードを利用しダウンロードすることも可能です。全てを3頁以内に記載し、WORD ファイルとプログラムコーディネータの署名のあるPDF ファイルを、以下の連絡先メールアドレス宛てに 12月16日（金）厳守で送付して下さい。



応募書式（日本語版）

[http://www.eae.titech.ac.jp/ACEEES/competition2017/Application\\_Form\\_Japanese.docx](http://www.eae.titech.ac.jp/ACEEES/competition2017/Application_Form_Japanese.docx)

応募書式（英語版）

[http://www.eae.titech.ac.jp/ACEEES/competition2017/Application\\_Form\\_English.docx](http://www.eae.titech.ac.jp/ACEEES/competition2017/Application_Form_English.docx)

<連絡先>

東京工業大学

第2回ビジネス構想コンペティション事務室

E-mail: [second-bc-2017@eae.titech.ac.jp](mailto:second-bc-2017@eae.titech.ac.jp)